

JFA 第9回全日本 U-18 フットサル選手権大会 関東大会
実施要項

1. 名称 JFA 第9回全日本 U-18 フットサル選手権大会 関東大会
2. 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
3. 主管 一般社団法人 関東サッカー協会フットサル委員会
公益社団法人 東京都サッカー協会フットサル委員会
6. 日程 《開催日》 2022年7月2日(土)・3日(日)・17日(日)
《会場》 7月17日(日)駒沢屋内球技場

※ 7月2日(土)、3日(日)は一般の方の観戦はできません。

7. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ①公益社団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3種」年代にみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ②前項の加盟登録チームに所属する2004年4月2日以降、2010年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ①日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること(準加盟登録チームを含む。)一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3種」年代にみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ②前項の加盟登録チームに所属する2004年4月2日以降、2010年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④高体連加盟チーム、および学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高専、第124条の選手学校、第134条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。
- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。(都道府県大会を含む)
 - (5) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (6) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

8. 参加チーム数とその数

参加チームは、次の各号により選出された12チームとする。

- (1) 1都7県サッカー協会から各1チーム
- (2) 開催地サッカー協会から1チーム(東京都)
- (3) 前回大会優勝の都県サッカー協会から1チーム(千葉県)
- (4) 2021年度大会予選参加チーム数上位2都県から各1チーム(各都県大会の参加チーム数が多い順に配分)東京都:1チーム、神奈川県:1チーム
※不測の事態により、都県代表チームが出場又は参加できないとなった場合は次点より1チーム追加する。(次点:東京都)

9. 大会形式

- (1) 1次ラウンド:12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位の4チームが決勝ラウンドに進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。

勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ①当該チーム内の対戦成績
- ②当該チーム内の得失点差
- ③当該チーム内の総得点数
- ④グループ内の総得失点差
- ⑤グループ内の総得点数
- ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告1回 1ポイント
 - (イ)警告2階による退場1回 3ポイント
 - (ウ)退場1回 3ポイント
 - (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦抽選

- (2) 決勝ラウンド:4チームによるノックアウト方式で行う。なお、準決勝敗者による3位決定戦を行う。

10. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ: 原則として、38~40m×18~20m とする。
- (2) ボール: 試合球:モルテン製4号ボール
- (3) 競技者の数
競技者の数:5名
交代要員の数:9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (4) チーム役員の数: 3名以内
- (5) 競技者の用具
 - ①ユニフォーム:
 - (ア)日本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ)フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別がしやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(ウ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ)フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ)選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ)ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(ク)正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ)主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別がしがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ)前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ)張り番については、ユニフォームカラーの生地に、番号を付け(同じ書体)4辺を縫い付けること。

(シ)その他に、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。

②靴:キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。)

③ビブス:交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

①1次ラウンド:30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

②決勝ラウンド:40分間(各20分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝敗を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

①1次ラウンド:引分けとする。

②決勝ラウンド:PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(8) 一方のチームの責に帰すべき事由により、試合開催不能又は中止となった場合(不戦敗等)

帰責事由のあるチームは0対3で敗戦したとみなす。

(9) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。

- (10) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に負債の者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

12. 懲罰

- (1) 本大会は、日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 本大会の規律委員会は、一般社団法人関東サッカー協会(以下「関東協会」という)フットサル委員会の規律委員会とする。
- (3) 本大会の都県予選は、懲罰規定上の同一競技会ともなし、予選終了時点での未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたときに、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点の未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

13. 組合せ

本大会の組合せは、関東協会フットサル委員会において抽選により決定する。

14. 参加申込み

- (1) 1チームあたり26名(選手20名、役員6名)を上限とし、選手は本大会の予選となる都県大会に登録していること。但し、3名を上限に本大会の予選となる都県大会に出場していない選手を記載できる。その場合、第7条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) JFA WEB 登録システム(kickoff システム)の大会エントリーを完了させること。
- (3) WEB 入力期間 2022年6月1日(水)~14日(火)
- (4) チーム名は短縮後(FC や SC など)を除き、日本語表記でなければならない。
- (5) ①「プライバシーポリシー同意書」
②都県予選で登録した「フットサル大会登録票写し」
③「振込確認書」を 2022年6月13日(月)16時締切までに、送付すること。
※但し、選手変更がある場合には、4.「選手変更届写し」を上記に加えて送付すること。
- (6) 前項申し込み締め切り日以降の、参加申込内容変更は認めない。

15. 参加費

1チームあたり¥45,000-とする。

17. 選手証

各チーム、日本協会WEB登録システム{kickoff サイト}から出力した【登録選手一覧又は選手証】(背番号順にソートし、写真が貼ってあるもの)をユニフォーム確認の時に持参をすること。

18. 表彰

優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。

19. 全国大会出場権

- (1) 全国大会への出場枠は「3チーム」とする。
- (2) 本大会の第1位・第1位・第3位チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。

【開催日】2022年8月4日(木)～8月7日(日)

【開催地】三重県／サオリーナ

20. その他

- (1) 大会運営・競技進行を円滑に行うため、参加チームは別紙「競技運営について」、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を守ること。
- (2) 今大会は、新型コロナウイルス感染の状況により、無観客試合とする場合がある。
- (3) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、本大会規律委員会に諮り、その選手またはチームの処分を関東協会フットサル規律フェアプレー委員会で決定する。
- (4) 各試合の60分前に両チーム代表者、担当審判、運営担当とのユニフォーム確認を行う。
- (5) 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。
- (6) 怪我などの事項が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。
- (7) 本大会の試合に関する動画・写真の権利は全て関東協会フットサル委員会に帰属する。
また、肖像権等の使用は、関東協会フットサル委員会の承認を必要とする。
- (8) 本大会参加に掛かるチーム経費は、それぞれのチームの責任において用意すること。
- (9) 本要項に定めのない事項については、関東協会フットサル委員会に置いて協議の上決定する。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しております。